

2022 年度東海地区協議会研究会第 1 回運営委員会議事録

日 時 2022 年 4 月 11 日（月）14：00～15：25
場 所 椋山女学園大学（Web 会議）
出 席 川井・川隅（椋山女学園大学）、川村（名城大学）、石川・座光寺（日本福祉大
学）、小林（愛知医科大学）、田島（愛知学院大学）、加藤（愛知工業大学）、
山田（愛知淑徳大学）、田中（金城学院大学）、石橋（皇學館大学）、
古川（中部大学）、浅井（東海学園大学）、澤木（名古屋女子大学）、
杉山（藤田医科大学）
計 13 校 15 名

配布資料

- 2021 年度東海地区協議会研究会第 5 回運営委員会議事録
- 資料 1 2022 年度東海地区協議会研究会運営委員名簿
資料 2 2022 年度研究会運営委員会役割分担
資料 3 常任幹事会（2022-03-10）について
資料 4 東海地区協議会研究会 主幹事校引継ぎ
資料 5 2022 年度東海地区協議会研究会事業計画（案）及び予算（案）
資料 6 2022 年度私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会研究会について（案）
資料 7 2022 年度図書館実務担当者研修会実施要領（案）
資料 8 コンテンツ係業務報告（2022 年 3 月～2022 年 4 月）
資料 9 『館灯』第 61 号掲載論文・記事の募集について（依頼）
『館灯』投稿、編集及び公開に係る申し合せ事項
『館灯』61 号 2023 年 3 月発行（構成案）

議事進行は、2022 年度委員長校の椋山女学園大学・川井が担当した。

議 題

1. 2022 年度東海地区協議会研究会運営委員会委員について
委員長校から、資料 1 に基づき、2022 年度研究会運営委員体制について、委員の交代と参加があったこと、今後、愛知医科大学の私立大学図書館協会脱退により委員が変更となることの説明があり、了承された。
2. 運営委員会委員の役割分担について
委員長校から、資料 2 に基づき説明があり、了承された。なお、コンテンツ係には杉山委員（藤田医科大学）が参加することとなった。
3. 常任幹事会について
委員長校から資料 3 に基づき説明があり、提案のとおり承認された。

4. 主幹事校及び副幹事校の引継ぎ会について

前主幹事校の石川委員（日本福祉大学）から資料4に基づき報告された。

- ・主幹事校の引継ぎデータの郵送費用は研究会予算の通信費から支出する。
- ・主幹事校と副幹事校は毎年交代するため、委員長校を含めた3校で毎年度引継ぎ会を実施する。

次いで、前副幹事校の杉山委員（藤田医科大学）から2021年度発行の『館灯』59号・60号について報告された。業務の引継ぎについて、以下の提案があり、検討する。

- ・『館灯』の執筆原稿の依頼等に係る業務を定型化し、校正は委員で協力して行う。
- ・『館灯』はJ-STAGEで無料公開しているため、次号の送付時に送付希望の有無を確認する。

5. 2022年度研究会事業計画及び予算について

川隅委員（相山女学園大学）から資料5に基づき説明があり、事業計画案及び予算案について原案どおり承認された。

6. 2022年度私立大学図書館協議会西地区部会東海地区協議会研究会（案）について

川村委員（名城大学）から資料6に基づき説明があり、日程が2022年10月20日（木）に決定したと報告がされた。審議事項について協議の結果、次のことが承認された。

- 1) 講演会のテーマは研究会担当校で設定する。
- 2) 募集人数に研究会運営委員校は含まない。
- 3) You Tube でライブ配信はしない。
- 4) 講演会の時間配分を再検討する。
- 5) 講演会申込時にカビ取りキットの希望と送付先を確認する。
- 6) 大学図書館協議会関係には案内しないが、参加希望があれば個別に対応する。

7. 2022年度図書館実務担当者研修会実施要領（案）について

川隅委員（相山女学園大学）から資料7に基づき、説明された。研修テーマ1に座光寺委員（日本福祉大学）が参加することとなった。

8. 東海地区協議会ウェブサイトの更新について

澤木委員（名古屋女子大学）から資料8に基づき説明があった。

9. 『館灯』第61号について

石川委員（日本福祉大学）から資料9に基づき、構成案や掲載論文・記事募集等について説明があり、承認された。

次回会議の開催日は、2022年5月31日（火）14時とすることで了承された。

以上